

大きな屋根のある『桔梗野ひろば』から始まる「学びと交流」

私たちは、児童と地域住民、みんなが集う大きな屋根のある『桔梗野ひろば』を中心とする施設構成で、「学びと交流」が広がる学校づくりを行います。さらに、自動車や積雪から児童を守る安全な通学動線や、安全・安心な避難所機能も重視した設計を行います。

本企画提案書に記載されている計画やデザインはあくまでも設計のイメージであり、新校舎の整備内容が確定したものではありません。今後、ワークショップ等で児童や教職員、地域の皆様のご意見を伺いながら整備内容を決めていきます。



※みんなが集う大きな屋根のある『桔梗野ひろば』

多様な学びと交流をひろげる『学習・情報センター』が中心の小学校

学びと交流の拠点となる施設づくり "3つのPOINT"

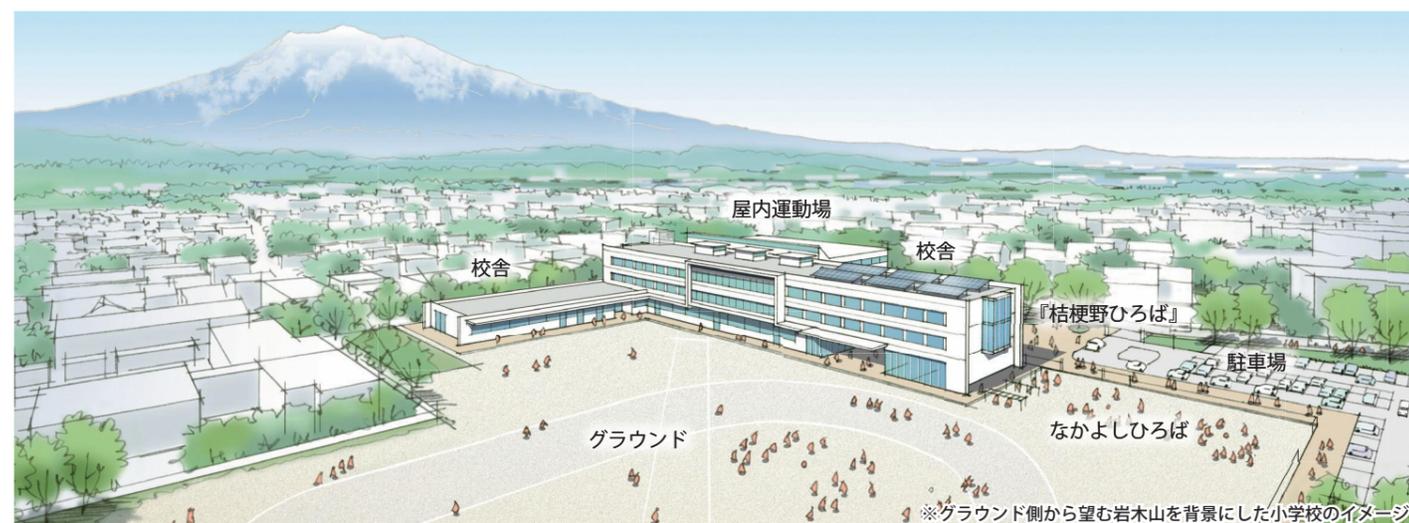
POINT 01 図書室と多目的スペースが連携し多様な学習が可能な平面計画

POINT 02 南向きの普通教室と落ち着いた環境の特別支援学級のL形校舎

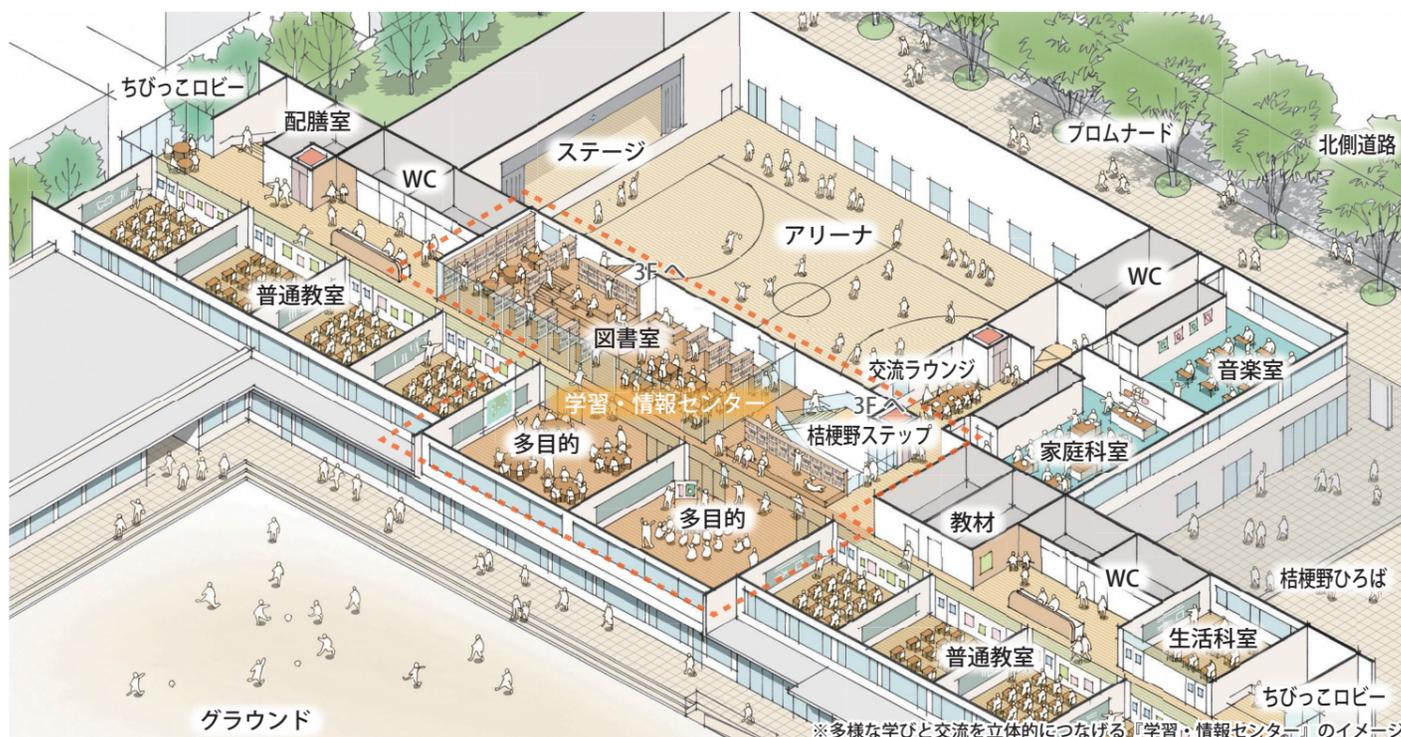
POINT 03 コミュニティ形成の拠点となるひろばと一体化した複合施設



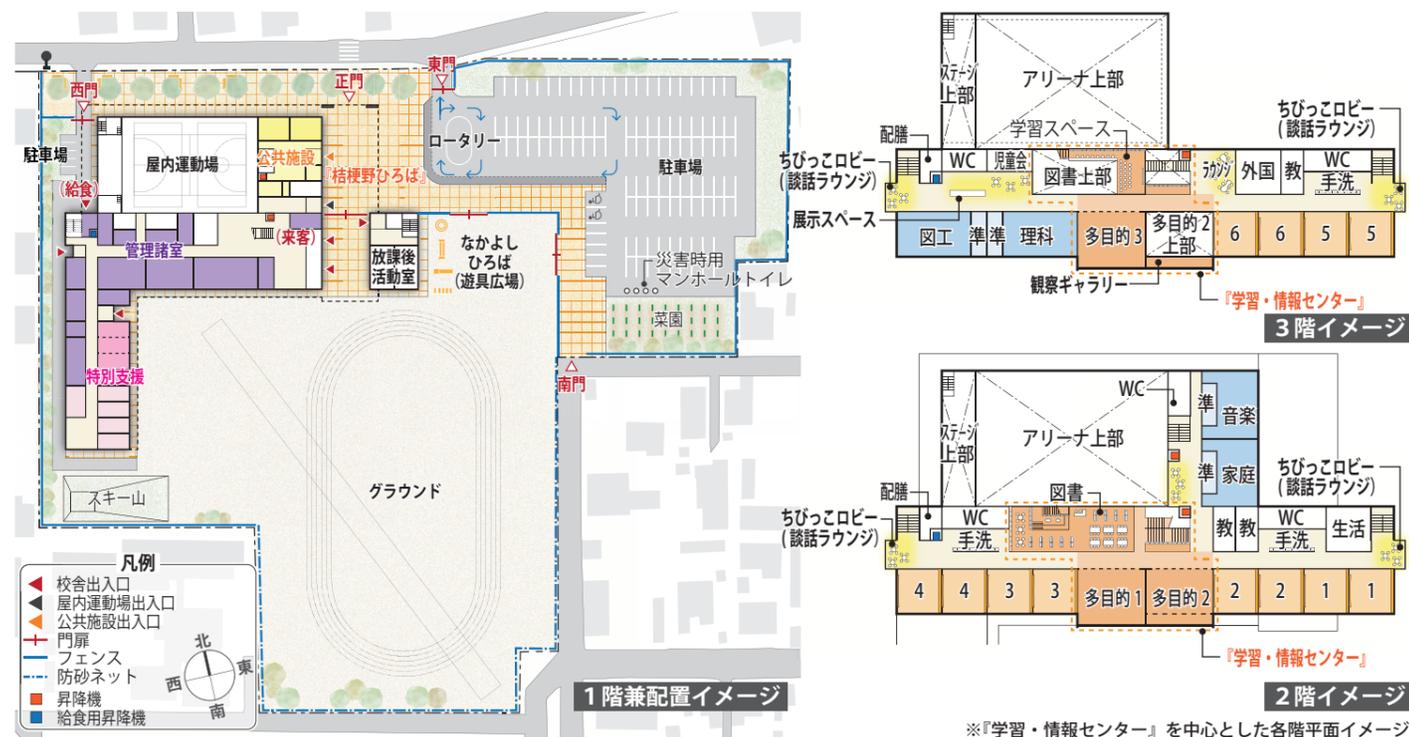
※学校と地域の交流拠点となる『桔梗野ひろば』-半屋外空間の活用イメージ



※グラウンド側から望む岩木山を背景にした小学校のイメージ



※多様な学びと交流を立体的につなげる『学習・情報センター』のイメージ



凡例

- 校舎出入口
- 屋内運動場出入口
- 公共施設出入口
- 門扉
- フェンス
- 防砂ネット
- 昇降機
- 給食用昇降機

1階兼配置イメージ

2階イメージ

※『学習・情報センター』を中心とした各階平面イメージ